

記者発表資料

令和4年度 富士川砂防事務所の事業概要

～ 安全な暮らしを創造し、人と自然が共生する未来を拓く ～

富士川砂防事務所では、近年の頻発化・甚大化する土砂災害に対応するため、早川流域・釜無川流域における土砂・洪水氾濫対策と土石流対策を、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用しながら推進していきます。

令和4年度は、2,583百万円の事業費で砂防施設等の整備を推進します。

令和4年度は、以下の3点を基本方針として事業を実施します。

1. 根幹的な土砂災害対策施設の整備を推進します。
2. 要配慮者利用施設を保全するための施設整備を推進します。
3. 総合的な土砂災害対策を推進します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場

問い合わせ先

関東地方整備局 富士川砂防事務所

地域広報官（副所長） いい はら 飯原 まさ とし 征敏（内線204）

工務課長 いし きた 石北 はじめ 肇（内線311）

電話 055-252-7108（代表） FAX 055-252-1956

令和4年度 富士川砂防事務所 事業内容

1. 令和4年度砂防事業予算

○事業費(総合流域防災対策事業、営繕宿舍費、業務勘定を除く。)

(単位:百万円)

事業区分	令和3年度		令和4年度	当初予算 対前年度比 ②/①
	当初 ①	補正※1	当初 ②	
直轄砂防事業	2,463	900	2,374	96.4%
直轄火山砂防事業	195	0	209	107.2%
合 計	2,658	900	2,583	97.2%

※1: 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

2. 基本方針

富士川砂防事務所は、管内各市町における土石流等による直接的な土砂災害を防止するほか、富士川本川へ流入する土砂を調節して河床上昇に伴う土砂・洪水氾濫から甲府盆地や流域市町を守り、安全・安心の確保に努めています。

① 根幹的な土砂災害対策施設の整備

1) 武智川下流床固群

2) 黒川第五砂防堰堤

3) 池の沢砂防堰堤群

4) 内河内第五砂防堰堤 ほか

② 要配慮者利用施設を保全するための施設整備

1) 大武川第六砂防堰堤

2) 湊沢砂防堰堤

3) 塩島沢砂防堰堤 ほか

③ 総合的な土砂災害対策の推進

1) 監視カメラの更新 ほか

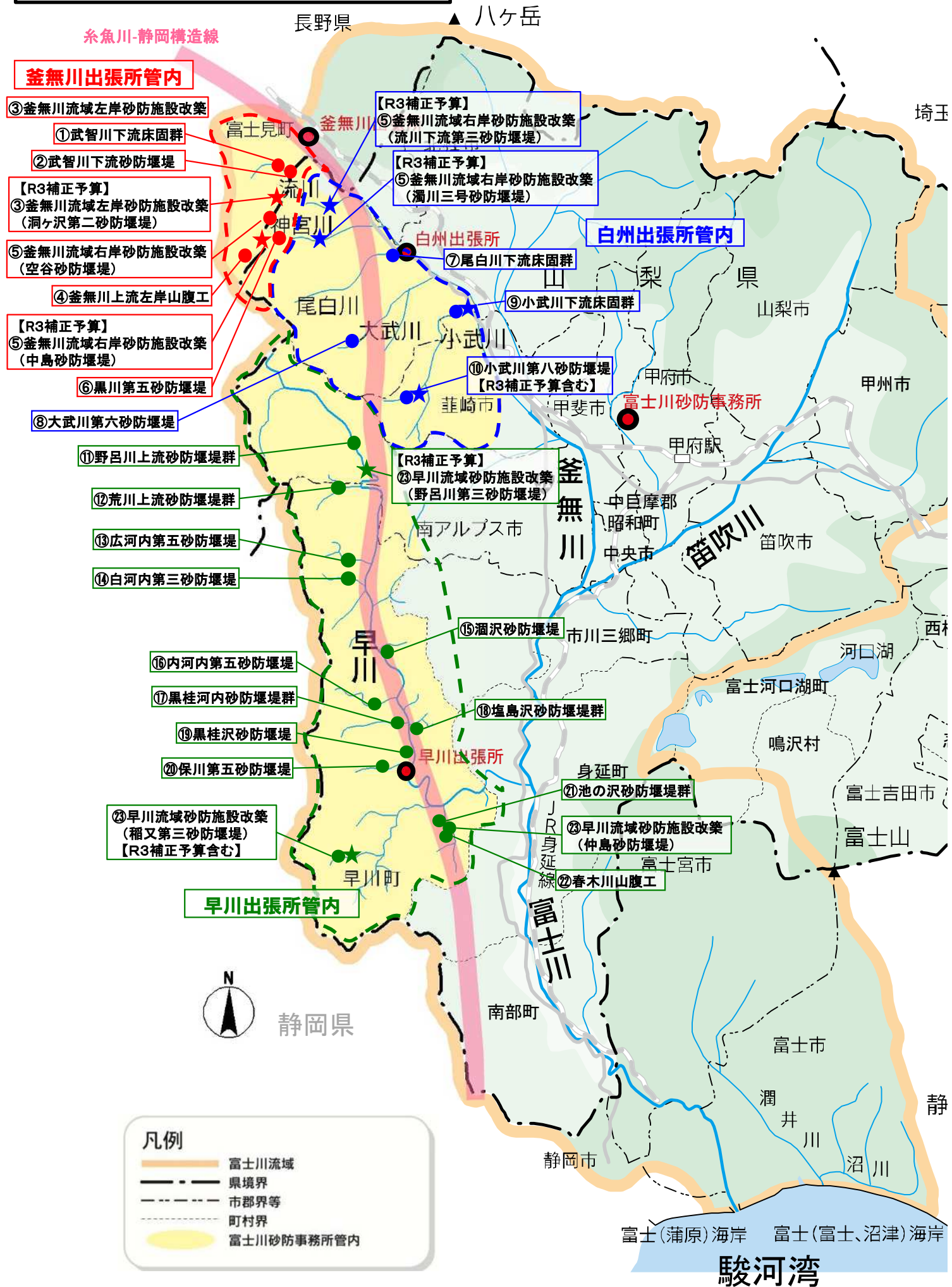
・ 令和4年度当初予算 事業箇所： 23箇所

番号	事業箇所	所在地	工種
①	たけち がわかりゅうとこがためぐん 武智川下流床固群	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	床固工
②	たけち がわかりゅう さばう えんてい 武智川下流砂防堰堤	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	砂防堰堤工
③	かまなしがわりゅういささがん さばう しせつ かいちく 釜無川流域左岸砂防施設改築	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	砂防堰堤工
④	かまなしがわじょうりゅううさがんさんぶくこう 釜無川上流左岸山腹工	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	山腹工
⑤	かまなしがわりゅういさうがん さばう しせつ かいちく 釜無川流域右岸砂防施設改築	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	砂防堰堤工
		やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑥	くろかわだい ご さばう えんてい 黒川第五砂防堰堤	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑦	おじら がわかりゅうとこがためぐん 尾白川下流床固群	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	床固工
⑧	おおむかわ だいりく さばう えんてい 大武川第六砂防堰堤	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑨	こむかわ かりゅうとこがためぐん 小武川下流床固群	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	床固工
		やまなしけんにらさき し 山梨県韮崎市	
⑩	こむかわ だいはち さばう えんてい 小武川第八砂防堰堤	やまなしけんにらさき し 山梨県韮崎市	砂防堰堤工
⑪	のろがわ じょうりゅうさばうえんていぐん 野呂川上流砂防堰堤群	やまなしけんみなみ し 山梨県南アルプス市	砂防堰堤工
⑫	あらかわじょうりゅうさばうえんていぐん 荒川上流砂防堰堤群	やまなしけんみなみ し 山梨県南アルプス市	砂防堰堤工
		やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	
⑬	ひろこうち だい ご さばう えんてい 広河内第五砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑭	しろこうち だいさん さばう えんてい 白河内第三砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑮	からさわ さばう えんてい 涸沢砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑯	うち こうち だい ご さばう えんてい 内河内第五砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑰	つづら こうち さばう えんていぐん 黒桂河内砂防堰堤群	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑱	しおじまさわ さばう えんていぐん 塩島沢砂防堰堤群	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑲	つづら さわ さばう えんてい 黒桂沢砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
⑳	ほ かわだい ご さばう えんてい 保川第五砂防堰堤	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
㉑	いけ さわ さばう えんていぐん 池の沢砂防堰堤群	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工
㉒	はるきがわ さんぶくこう 春木川山腹工	やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	山腹工
㉓	はやかわりゅういささばう しせつ かいちく 早川流域砂防施設改築	やまなしけんみなみ し 山梨県南アルプス市	砂防堰堤工
		やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちよう 山梨県南巨摩郡早川町	

・ 令和３年度補正予算 事業箇所： ４箇所

番号	事業箇所	所在地	工種
③	かまなしがわりゅういさがん さぼう しせつ かいちく 釜無川流域左岸砂防施設改築	ながのけん すわぐん ふじみ まち 長野県諏訪郡富士見町	砂防堰堤工
⑤	かまなしがわりゅういさうがん さぼう しせつ かいちく 釜無川流域右岸砂防施設改築	やまなしけん ほくとし 山梨県北杜市	砂防堰堤工
⑩	こむかわ だいはち さぼう えんてい 小武川第八砂防堰堤	やまなしけん にらさき し 山梨県韮崎市	砂防堰堤工
⑳	はやかわりゅういさぼう しせつ かいちく 早川流域砂防施設改築	やまなしけんみなみ し 山梨県南アルプス市 やまなしけんみなみこま ぐんはやかわちょう 山梨県南巨摩郡早川町	砂防堰堤工

令和4年度 事業実施箇所位置図



主な事業の紹介

流域内に砂防堰堤等を整備することにより、流出する土砂を抑制し、土砂・洪水氾濫を防止します。
これにより、集落や発電施設、地域の生活・観光に密着した幹線道路等を保全します。

釜無川出張所管内

たちかわりゅうとこがためぐん 武智川下流床固群 (長野県諏訪郡富士見町)

床固群の整備により、川底や川岸を安定させることで、沿川集落の安全性を向上させます。



S57年災害による被災状況
(武智川・釜無川合流部)



武智川下流床固群 施工完了箇所

早川出張所管内

うちこうちだいごさぼうえんてい 内河内第五砂防堰堤 (山梨県南巨摩郡早川町)

砂防堰堤を整備し、土砂流出を抑制し、地域の生活・観光に密着した県道や発電所を保全します。



保全対象(発電所)



内河内第五砂防堰堤 設置イメージ(高さ 31m)

白州出張所管内

こむかわりゅうとこがためぐん 小武川下流床固群 (山梨県北杜市・韮崎市)

床固群の整備により、川底や川岸を安定させることで、沿川集落の安全性を向上させます。



上流より流されてきた巨石
(S57年災害ドンドコ沢)



小武川下流床固群 施工完了箇所

おじらがわだいさんさぼうえんてい 尾白川第三砂防堰堤 (山梨県北杜市)

令和元年10月の台風19号では、白州出張所管内の大坊雨量観測所において、連続降水量389mm(歴代第1位)を記録。管内に設置された砂防堰堤では大量の土砂や流木を捕捉し、下流地域を土砂洪水氾濫や流木災害から保全した。

令和元年台風19号時の砂防施設の効果



土砂捕捉前(10/10)



土砂捕捉後(10/13)

砂防堰堤が
土砂を捕捉



国土交通省 関東地方整備局

富士川砂防事務所

〒400-0027 山梨県甲府市富士見2-12-16

電話:055(252)7108 FAX:055(252)1956

E-mail:fujikawa@ktr.mlit.go.jp

早川出張所

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町俣1227

TEL: 0558(45)2319

釜無川出張所

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合9879の3

TEL: 0268(62)2116

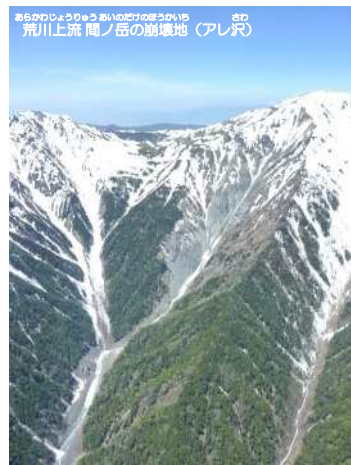
白州出張所

〒408-0312 山梨県北杜市白州町台ヶ原2310の13

TEL: 0551(35)2059

～安全な暮らしを創造し、人と自然が共生する未来を拓く～

令和4年度 事業概要



あらかわじょうりゅう かいのたけのぼろのけい
荒川上流 間ノ岳の崩壊地(アレ沢)



だいりゅうぼろんこう おおむかわとこがためぐん
溪流保全工:大武川床固群



甲斐駒ヶ岳

ハケ岳

甲府市街地

釜無川

笛吹川

甲府盆地(南側から釜無川上流を望む)



おやこけけけけけけけけけけ
親子向け防災学習の開催



砂防堰堤(透通型):大瀬沢第二砂防堰堤



国土交通省 関東地方整備局

富士川砂防事務所

富士川砂防事務所は、富士川水系のうち、南アルプスを水源とする釜無川流域及び早川流域の砂防事業を担当しています。管内各市町における土石流等による災害防止のほか、富士川本川への流入土砂を調節し川底の上昇を抑えて洪水や土砂の氾濫を防ぐことで下流域の甲府盆地や流域市町を守り、安全・安心の確保に努めています。

土砂災害の起こりやすい自然の特徴

脆弱な地質の分布

～糸魚川－静岡構造線が縦断～

富士川水系は、糸魚川－静岡構造線と新発田小出構造線及び柏崎千葉構造線とに囲まれたフォッサマグナ地帯の中にあります。

糸魚川－静岡構造線は我が国でもっとも大きな活断層であり、富士川に沿って走っています。周辺の地質は、活断層の影響を受け、非常にもろく崩れやすくなっています。

南アルプスを水源に持つ釜無川・早川流域では、粘板岩、砂岩、チャート等の堆積岩が分布し、構造線の影響を受け動力変成によって脆くなった地質(千枚岩化)を確認することができます。

管内に分布する大規模な崩壊

糸魚川－静岡構造線が縦断する早川では、「七面山の大崩れ」のほか、「八潮崩れ」、「アレ沢の大崩壊地」等の大規模崩壊地が多数存在しています。これらの大崩壊地は富士川の土砂生産源となっており、大量の土砂が下流域に流出しています。

急峻な地形・急流河川

～南アルプスの最高峰北岳と三大急流富士川～

管内には南アルプスの最高峰北岳(富士山に次ぐ全国2位の高峰、3,193m)や間ノ岳(全国3位、3,190m)など急峻な山々が連なっています。

また、富士川の平均河床勾配は1/250であり、最上川、球磨川と並んで「日本三大急流河川」の一つに挙げられています。

富士川流域の中で、南アルプスを水源にもつ釜無川及び早川の平均河床勾配は1/21及び1/25であり、本川の河床勾配をはるかに上回る急流河川です。

そのため、南アルプ스에서生産された膨大な土砂は、釜無川や早川を通じて富士川本川へ大量に流れ込んでいます。



直轄砂防事業の役割

富士川砂防事務所では、地域の安全・安心を確保するために、土砂・洪水はん濫と土石流を防ぐ砂防事業を実施しています。

土砂・洪水はん濫防止対策

大雨の時には山から一度に大量の土砂が流れ出し、下流の川底を上げ、甲府盆地などの地域に洪水や土砂がはん濫する危険性が高まります。そこで、大雨の時に下流域へ一度に大量の土砂が流れ出すのを防ぐために、砂防堰堤などの砂防設備の整備を行っています。

土石流対策

下流の人家や重要交通網に大きな被害を与える土石流をい止めるため、砂防設備等を整備しています。



富士川直轄砂防事業の基本方針

①根幹的な土砂災害対策施設の整備

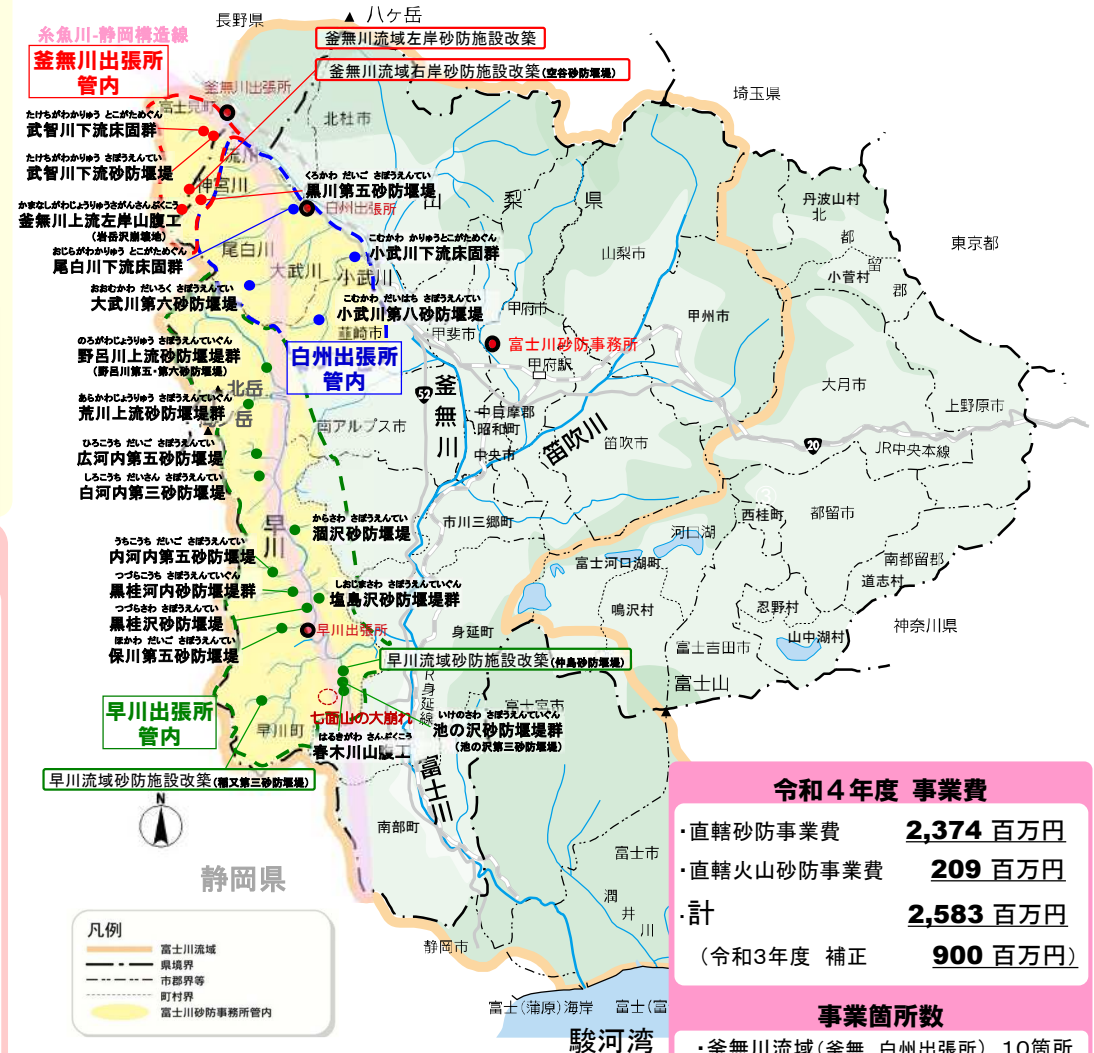
大規模な崩壊地を含む荒地からの土砂の流出を抑えて安全を確保するために、根幹的な砂防施設を整備します。

②要配慮者利用施設を保全するための施設整備

土砂災害時に犠牲となり易い方々が暮らす福祉施設などを守るため、砂防施設を整備します。

③総合的な土砂災害対策を推進

地震や洪水による深層崩壊や天然ダムの形成といった大規模土砂災害などから尊い人命を保全するために土砂災害発生時における県及び市町と連携した危機管理体制の強化や情報提供のためのシステム整備等のソフト対策を推進します。



令和4年度 事業費

・直轄砂防事業費	2,374 百万円
・直轄火山砂防事業費	209 百万円
・計	2,583 百万円
(令和3年度 補正)	900 百万円)

事業箇所数

・釜無川流域(釜無、白州出張所)	10箇所
・早川流域(早川出張所)	13箇所